

総合計画／実施計画書 兼 事務事業評価シート

事業期間 H21 ～ H23

担当部局	部局名	総務部
	課室名	契約検査室

1. 基本施策名等（基本計画における「基本施策名」等を記入）		
基本施策ID	基本施策名	
8 - 2 - 1	計画的で健全な行財政運営を行う	
重点施策ID	重点施策名	
8 - 2 - 1 - 8	窓口サービスの向上と事務効率化	

2. 事業名等			
事業名	入札・契約管理システム事業	事業区分	① ①新規 ②継続 ③その他 ()
細事業名		実施形態	① ①毎年 ②隔年 ③その他 ()
事業主体	市		① ①直営 ②指定管理 ③委託
事業種別	① ①自治事務 ②法定受託事務		④その他 ()
実施期間	平成 21 年度 ～ 平成 23 年度	根拠法規	
各種の計画への反映 (=根拠計画)			事業ID

3. 事業の内容等			
事業の背景 入札・契約管理システムは、工事起工から検査までの事務を総合的に行うシステムで、県内では、7市が既に導入済みであり、平成19年度から20年度にかけ、県下全市で大分県共同利用型電子入札システムにより入札事務が電子化されたことにより、入札・契約事務の一層の効率化のため導入が必要。	補助事業	名称	
		補助率	国 県 その他 1/ 1/ 1/
	起債の種類	① ② ③	
事業の目的及び対象 【目的】 入札・契約事務の効率化	事業概要 事業担当課と契約検査室に『入札・契約管理システム』を導入し、指名業者の管理や、工事等の起工から検査までの事務をシステムにより行うことにより、事務の効率化と情報の適正な共有化を図る。		
【対象】 市	前年度の評価	評価結果に基づき見直した内容	

4. 予算・決算の状況 (単位：千円)								
財源内訳		H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23～
予算	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源				3,623	714	725	450
	計	0	0	0	3,623	714	725	450
決算	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源				3,623			
	計	0	0	0	3,623			

5. 実績及び達成目標等							
過去3年間の事業実績と課題							
平成18年度	平成19年度	平成20年度	課題				
	入札・契約事務の効率化のための、入札・契約管理システムの導入を検討。	業務委託により入札・契約管理システムを導入 ・委託料3,150,000円 ・備品購入費(サーバー機)472,500円	今後の工事成績評定事務の増大本システムと連携した工事成績評定管理システムの導入が必要。				
達成目標と前年度までの進捗状況………事業成果の目標となる指標と目標数値							
活動指標	入札・契約システムの導入						
効率指標	-						
成果指標	入札・契約管理システム利用率						
	単位 %						
年度	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	備考
種別					利用率	利用率	
目標値					100	100	
実績値							
達成率							
備考							